

学校給食(提供食)の放射性物質検査の結果について

検査方法

- ・学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を1週間ごとまとめて測定する。
- ・検体は毎日、小学校A1・中学校Aから採取を基本とする。

検査結果

<小学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和8年2月9日～2月17日 (6日分)	3.30	2月17日	不検出 (<0.56)	不検出 (<0.62)

小学校A1 献立名

2月9日	ごはん 牛乳	華風スープ、ショウロンポウ、麻婆豆腐
2月10日	ごはん 牛乳	キャベツのみそ汁、あじフライソースかけ、大根の炒り煮
2月12日	ごはん 牛乳	チキンカレー、豆腐シューマイ、おひたし
2月13日	ゆかりごはん 牛乳	卵スープ、とり照焼き、ゆでブロッコリー
2月16日	ごはん 牛乳	凍り豆腐のみそ汁、ししゃもフライ、肉じゃが
2月17日	市産小麦コッペパン 牛乳	コーンスープ、ほうれん草オムレツ、マカロニナポリタン

<中学校>

提供期間(日数)	合計重量(kg)	検査日	検査値	
			放射性セシウム134	放射性セシウム137
令和8年2月9日～2月17日 (6日分)	3.30	2月17日	不検出 (<0.65)	不検出 (<0.45)

中学校A 献立名

2月9日	ごはん 牛乳	とりごぼう汁、ししゃもフライ、大根の炒り煮
2月10日	ごはん 牛乳	酸辣湯(サンラータン)、ぎょうざ、ホイコーロー
2月12日	ごはん 牛乳	豚汁、ハンバーグ照焼きソース、ポテトサラダ
2月13日	ごはん 牛乳	ポークカレー、トマトミートオムレツ、おひたし
2月16日	ごはん 牛乳	かきたまみそ汁、豚肉しょうが焼き、五目煮
2月17日	ごはん 牛乳	飛鳥汁、ホキフライソースかけ、野菜の塩昆布あえ

- 1 検査結果の()内は検出下限値です。
- 2 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
- 3 「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
なお、検出下限は検体の種類や重量などの影響をうけるため、測定ごとに異なります。
- 4 検査を依頼している機関は山形県理化学分析センターです。
- 5 ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法です。
- 6 食材内容については、「学校給食用食材の産地情報」で公開しています。

【参考】厚生労働省:24年4月からの放射性物質の新基準値 (単位 Bq/kg)

放射性セシウム	一般食品	100
	飲料水	10
	牛乳	50
	乳児用食品	50